

マテリアリティ（重要課題）

当社グループは、持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値向上の実現を目指すことをサステナビリティに関する基本的な考え方としています。そのために、当社グループおよび社会が直面する数多くの課題の中から、優先的に対処すべき重要課題として5つのマテリアリティを決定しました。また、持続的な成長と企業価値向上に向けた取組みをより具体的に進めるために、KPIを定めました。

今後は、マテリアリティを意識した取組みを実行し、関連するKPIの状況を確認しながら、サステナビリティ経営のさらなる推進を図っていきます。



当社Webサイトもあわせてご覧ください。

https://www.toyodenki.co.jp/esg_csr/materiality.php

マテリアリティ	目指す姿
1 多様な人材の活躍促進	個々人が持つ能力を最大限発揮し、新しいことに挑戦しながら日々成長できる組織・風土を整えることで、多様な人材が自己実現し続ける企業グループを目指す
2 技術を活かしたイノベーション創出	連綿と受け継がれてきた匠の精神（こころ）を礎に、技術向上へのあくなき挑戦を行い、新たなイノベーションを創出することで、豊かな社会づくりに貢献し続ける企業グループを目指す
3 安定調達と高品質なものづくり	調達先と共存共栄できる強固なサプライチェーンを構築し、徹底して顧客の声に耳を傾けながら真摯なものづくりを行うことで、高品質な製品・サービスを提供し続ける企業グループを目指す
4 脱炭素社会への貢献	卓越したモータドライブ技術を軸に、気候変動に対応する製品・サービスの開発・販売を通じて、持続可能な社会の実現に貢献し続ける企業グループを目指す
5 社会・ステークホルダーに対し責任ある企業活動の実行	倫理を重んじた透明性のある経営を継続し、企業価値を向上しながら、社会・ステークホルダーにとってなくてはならない企業グループであり続けることを目指す